

自治会連合会まちづくりミーティング（要旨）

1. 自治会等の名称 各務原市自治会連合会
2. 日 時 平成 26 年 9 月 1 日（月）13 時 30 分～15 時 00 分
3. 場 所 市役所 4 階大会議室（東）
4. 出 席 者 <参加連合自治会長> 17 名
<市職員> 市長ほか 1 名

<内容>

○平成 26 年度自治会まちづくりミーティングの開催結果説明

○懇談

テーマ①『公園内樹木のマーキング・LED の設置時期について』

<那加第二東部自治会連合会長>

1 点目は、街路樹の倒木等により、怪我をされたお子さんの事故がありましたが、地域の公園内の樹木に事故後テープでマーキングしてあります。枯れ木がいつ落ちてもおかしくない状況になっていますが、今後のスケジュール等お聞かせ願います。2 点目は、防犯灯の LED 化工事に伴い、現在街路灯の球替え等を保留している街路灯がありますので、日程等によって対応しなくてはいけないこともあり、工事スケジュール等をお知らせいただきたく思います。

<市長>

まず、1 点目の公園樹木のマーキングにつきましては、老木や剪定の必要な樹木にさせていただいており、9 月以降順次実施していく予定でいます。

2 点目の LED 工事につきましては、8 月 15 日に市内 4 地区に分けて、業者と契約し、業者と進め方について打ち合わせを実施した後、9 月中に電柱番号を基に、位置、数等を把握し、10 月から現地確認、交換が開始される予定でいます。調査等により早まる可能性もありますが、数量的に多く遅れることも考えられます。平成 27 年 3 月 6 日（金）が工期になっております。なお、交換忘れ等の防止の観点から自治会単位の作業ではなく、道路を境にして実施し、現場の状況を見ながらになりますので、作業日時の明確にはお伝えしづらく思います。なお、作業開始前には業者から自治会長さんにお知らせをさせていただきますので、お待ちいただきますようよろしくお願いいたします。

<那加第二東部自治会連合会長>

防犯灯の LED 化に伴い、自治会振興交付金の防犯灯割は、廃止になる可能性等のお考えをお聞かせください。

<市長>

現状では、電気代の一部補助の形を取らせていただいておりますが、LED 化に伴い 1/2 程度に下がる予定ですので、電気代の補助から活動全体を総体的に見直をかせぎたいと考えています。その際には、自治会連合会役員さんにもご報告させていただきます。

テーマ②『市民アンケート結果と自治会への期待について』

〈陵南自治会連合会長〉

市長さんが時々、アンケート結果として、市民の80%の方が、住みやすいとおっしゃっていますが、その要因と、住みにくいということも出ていけば、それは何か教えていただけないか。また、今後、どのように施策に反映され、自治会にどのような期待をされているのか伺います。

〈市長〉

アンケート結果は、住みやすさについて、5段階で評価をいただいております。「とても住みやすい」・「どちらかといえば住みやすい」と回答された方が77.7%となっています。「住みやすい」と回答された理由の中には、生活環境が整っているから、また自然、緑が多いということ、そして買い物に便利だからといった理由が多く選ばれております。

反対に「とても住みにくい」・「どちらかといえば住みにくい」方は、9.7%ありまして、理由は、交通事情や交通の便がよくない、また、通勤、通学に不便、買い物に不便であることが、大きな要因となっています。現在、今後10年の本市が取り組む事業計画となる総合計画の策定に着手しております。その中で早期着手が必要と判断した案件は、昨年度から着手している部分もあり、ふれあいバスの見直しは公共会議等を開催し、すでに取り組み始めています。

自治会さんへ期待することですが、計画の中では、「みんなの各務原市」をテーマしておりまして、これからのまちづくりには、行政主体から市民の方、団体の方、自治会さん等さまざまな団体とも協力して、みなさまの力で作り上げる必要があると思っています。特に、市民に最も身近な自治会さんが、楽しく、魅力的な活動を展開していただき、防災、福祉、環境美化等さまざまな面で、連携強化していただきたいと思います。市といたしましても、自治会さんなどを含め、行政と市民と地域をつなぐかけ橋となっていきたいと思っています。

テーマ③『新那加駅周辺の基本構想について』

〈那加第三自治会連合会長〉

駅前の改革、改善はどのように動いているのか、ご報告いただきたく思います。

〈市長〉

新那加駅周辺のバリアフリー基本構想で、目的といたしましては、バリアフリー新法に変わり、駅の利用人員が低い数字でもバリアフリー化の対策が必要との国の判断等があり、新那加駅周辺の面的整備をする事により、移動時の円滑化を図ることです。高齢者の方、障がい者の方等の意向を踏まえて基本構想を策定することとしています。具体的な整備内容は現時点では確定していませんが、今年度、基本構想協議会の中で検討する予定です。なお、協議会委員さんには、地元自治会長さんも参加していただく予定をしています

テーマ④『猪対策について』

〈各務自治会連合会長〉

猪対策に苦慮しております。東町工業団地周辺などで猪による田畑の被害が出ており、ネットを設置していただきましたが、ネットのない所へ移動したり、ネットが壊れた箇所が出てきました。駆除するというお考えはありますか。

〈市長〉

猪の駆除につきましては、猟友会さんに檻の設置をお願いしておりますが、大型の猪の捕獲は難しいと思います。猟友会さんのご協力を得ながら駆除しておりますが、年々駆除頭数も増える傾向にありますので、一度現地を見させていただき調査をさせていただきたいと思います。

テーマ⑤『市民清掃について』

〈蘇原北自治会連合会長〉

市民清掃後に蘇原エリアの境川堤防を歩いてみましたが、実施された場所、されていない場所がありました。実施場所は、この状況で本当にいいのか線引きをしっかりとしないまま、自治会長、連合会長も代わっていくと実施すること自体が風化していくのではないかと危惧しております。

〈市長〉

市民清掃につきましては、昨年度の自治会連合会さんにて、御討論いただき本年度から堤防限定ではない形態となったと思っています。区割等は、サービスセンターでお預かりしておりますのでコピー等は可能です。今年度は、市民清掃がなくなった等の解釈をされた方もあつたように聞いております。市民清掃は地域の方が集う大切な機会の1つでありますことから、回覧等でご案内していただければ考えています。

テーマ⑥『企業誘致について』

〈八木山自治会連合会長〉

仕事で関わりがある他市の活動を見てみると、非常に精力的に企業誘致活動を展開し、講演会、会合等を開催して見えます。各務原市も高齢化の進む中、可能な限り若い人材を確保して、市を活性化していくために、産業、企業の誘致は大切なことと思いますが、市として、どのような、お考えかお聞かせください。

〈市長〉

市の工業団地は、選んでいただける企業さんが多く、売り出しの出来る手持ちがないような状況です。今年度、来年度で都市計画マスタープランの改定事業に入り、その中で、工業団地についてもどういう形が望ましいのかを検討していく方針でいます。

特に、若い人が働いていただける場の確保に向けて、市内企業の方、商工会議所との懇談において、雇用労働についてかんばっていただくようお願いをしておりますし、市といたしましてもお手伝いさせていただくことをお話しています。

なお、各務原市の特殊出生率は1.45で全国平均より高く推移していますが、首都圏、都市圏域に行かれる若者が多く、少子化の理由の1つになっていると思います。産業はもちろんですが、若者の確保が非常に大切と認識しています。